

TOBIRA第14回研究交流フォーラム プログラム開催日:2026年7月17日

会場: 御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター ソラシティホール (東京・御茶ノ水)

脳の“状態”を指標化する— 次世代医療に向けた脳科学と産学連携 —

総合司会: 久保田直行/ 芝崎太 (TOBIRA技術研究組合 理事)

10:00 ~ 10:05	開催挨拶	鳥羽研二 (TOBIRA技術研究組合 理事長)
10:05 ~ 10:10	TOBIRA講演	「TOBIRA(とびら)について」 芝崎太 (TOBIRA技術研究組合 専務理事)
10:10 ~ 10:55	招待講演 座長: 本田雅敬 (TOBIRA技術研究組合 副理事長) 「幹細胞を用いた中枢神経系の再生医療と創薬研究について」 岡野栄之 慶應義塾大学再生医療リサーチセンター長/教授・日本脳科学関連学会連合代表	
10:55 ~ 11:15	特別講演 I: 共催日本脳科学関連学会連合 「脳科学研究の社会実装を加速する— 産学連携による次世代臨床開発とブレインテック —」 座長: 池田和隆 (TOBIRA技術研究組合 副理事長)	
11:15 ~ 11:35	特別講演 I-1 「精神疾患領域の分散型臨床試験の実装に向けた取組み—うつ症状の遠隔評価法のAMED開発研究を通じて—」 住吉太幹 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 児童・予防精神医学研究部 部長	
11:35 ~ 11:55	特別講演 I-2 「ドパミンD2受容体部分アゴニストの研究開発とドラッグリポジショニングの展望」 菊池哲郎 大塚製薬株式会社 医薬品事業部 新薬研究部門シニアフェロー	
11:55 ~ 12:10	特別講演 I-3 「ニューロテクノロジーの社会実装に向けた課題」 武見充晃 広島大学 大学院先進理工系科学研究科 准教授	
12:10 ~ 13:00	ランチョンセミナー: 共催 AIホスピタル研究事業 座長: 鳥羽研二 (TOBIRA技術研究組合 理事長) 「スマートウォッチを用いたデジタルマーカーの現状と課題 ~Swing-Japan研究から~」 大淵修一 東京都健康長寿医療センター 福祉と生活ケア研究チーム研究部長	
13:00 ~ 14:00	ポスターセッション・ブース展示: ポスター&展示会場	
14:00 ~ 14:25	特別講演 II: 共催 校庭芝生化推進協議会 座長: 青村茂 (TOBIRA技術研究組合 理事) 特別講演 II-1 「全国校庭芝生化の実現に向けた政策課題と展望」 池崎博之 校庭芝生化推進協議会理事長	
14:25 ~ 14:50	特別講演 II-2 「頭部衝突再現解析と細胞損傷バイオマーカー閾値に基づく脳振盪診断支援システムの開発」 中橋浩康 信州大学大学院総合理工学研究科生命医工学専攻神経バイオメカニクス研究室准教授	
14:50 ~ 15:35	特別講演 III: 共催 株式会社ツムラ 座長: 池田和隆 (TOBIRA技術研究組合 副理事長) 西 明紀 (株式会社ツムラ 研究開発本部 ツムラ先端技術研究所 所長) 「イントロン・リテンションはホメオスタシス破綻の早期指標である“未病をRNAで読む”」 岡田典弘 北里大学薬学部 健康長寿ゲノム講座 特任教授	
15:35 ~ 15:45	休憩	
15:45 ~ 16:10	基調講演 座長: 坂元尚哉 (TOBIRA技術研究組合 運営委員) 基調講演 (1) 「酵素反応を組み合わせた、標的の「その場」検出法の開発」 池袋一典 東京農工大学大学院工学研究院生命工学部門教授	
16:10 ~ 16:35	基調講演 (2) 「緑内障に対する視機能再生治療の開発: 遺伝子治療とシナプス再構築技術」 原田高幸 東京都医学総合研究所 視覚病態プロジェクトプロジェクトリーダー	
16:35 ~ 17:00	基調講演 (3) 「“みえない”を理解する: 空間認知・注意機能の計測とモデリング」 大保 武慶 東京都立大学 システムデザイン学部 准教授	
17:00 ~ 17:25	基調講演 (4) 「マウス脳のイメージング技術」 井上貴文 早稲田大学 理工学術院 教授	
17:25 ~ 17:50	基調講演 (5) 「バイオマーカー開発を支えるTMIGバイオバンクの役割と展望」 藤田泰典 東京都健康長寿医療センター 研究所老化制御研究チーム 専門副部長	
17:50 ~	ポスターセッション受賞者発表 鳥羽研二 (TOBIRA技術研究組合 理事長) 閉会挨拶 池田和隆 (第14回研究交流フォーラム大会長/TOBIRA技術研究組合 副理事長)	
18:10 ~	懇親会 会場: テラスルーム (2階)	